

令和2年1月12日

南の風 327

南部地区ミニバスケットボール連盟

会長 藤原 敬一

326号の続きです。

戸塚区を中心に横浜市に広がったミニバスケットボールの発展の輪は、神奈川県全体に波及していくこととなります。そして以下のように組織が整い、ミニバスケットボールの活動が充実したものになっていきました。

◇1977（昭和52年12月） 横浜市ミニバスケットボール連盟発足

◇1980（昭和55年12月） 神奈川県ミニバスケットボール連盟発足

その後のミニバスケットボールの興隆は、皆さんご承知の通りです。

さて、ここからは私のバスケットボール指導を支えてくださった諸先輩、書籍、ビデオ、金言を紹介していきます。

バスケットボールの指導は全くの素人でしたから、常盤台での日々の子どもたちの指導そのものが勉強の連続でした。その中でも、岡田先生、神谷先生（常盤台時代の先生）には、練習方法（ドリル等）の取り入れ方を教えていただきました。そして弟にも技術指導や戦術の立て方について教わりました。

練習ゲームや大会を通してお世話になったのは、泉野先生、浜中さん（大正チーム）、吉田さん（当時戸塚区役所の職員）、熊坂先生（汲沢チーム）、王先生（山手中華チーム）です。試合をしていただきながら、多くのことを学びました。

バスケットボールの指導教本も大変参考になりました。吉井 四郎先生（日本バスケットボール界のカリスマ的存在、東京教育大学コーチ、前東京五輪全日本監督）、稲垣 安二先生（元日体大コーチ）、笠原成元先生（東京教育大、現筑波大、1972 ミュンヘン五輪監督）、加藤 廣志先生（能代工業バスケット部顧問、インターハイ11回、国体11回、ウインターカップ11回の優勝）、原田 茂先生（樟蔭東高校でインターハイ5回優勝、樟蔭東女子短期大学でインカレ優勝、元全日本女子監督）

紹介した先生方の指導本やビデオは、現在でも指導者のバイブルになっているものがたくさんあります。私が読んだり、観たりして勉強になったものを紹介します。

☆吉井先生《私の信じたバスケットボール、バスケットボール指導全書3巻、バスケットボールコーチング2巻》

☆稲垣先生《練習法百科バスケットボール》

☆笠原先生《バスケットボール指導ビデオ3巻》

☆加藤先生《高さへの挑戦、日本一勝ち続けた男の勝利哲学》

☆原田先生《HARADA'S BASKETBALL》

また本場アメリカの指導者の指導書や雑誌掲載のものも参考になりました。

ピートニューエル氏、ジョンウッデン氏、アドルフラップ氏、マイクシャシェフスキー氏の指導哲学や指導書は、示唆に富んだものが多くミニバスの指導にも役立ちました。ピートニューエル氏に関しては、日本にお見えになった時、いすゞの小浜監督からご紹介いただき、直接指導場面を見せていただくことができました。内容はビッグマンドリルでした。至福の時間だったことを今でも覚えています。